

防災意識の高揚

～ 災害への備えは日頃から ～

【 警備課 】

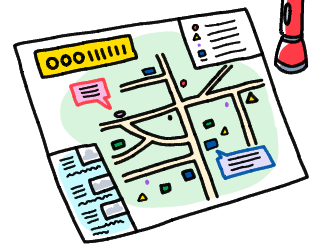
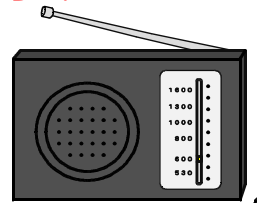
初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風、高潮などによる自然災害が発生しやすい季節です。

特に、傾斜の急な山や川が多い日本では、大雨によってがけ崩れや土石流、川の氾濫などが発生しやすく、私たちの生活や生命が脅かされるような災害が毎年のように発生しています。

こうした災害から身を守るため、日頃から災害に備えましょう！

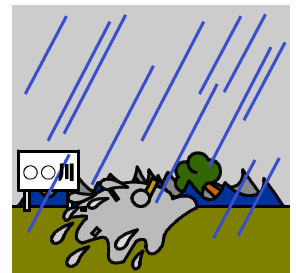
「防災気象情報」を活用して災害に備えましょう！

- 気象警報・注意報などの「防災気象情報」を活用して、災害のリスクを減らしましょう。
- 最新の情報を入手するように心がけ、早めに避難するなど、自分の命を守るための行動をとりましょう。
- テレビやラジオ、自治体の広報などから、正しい情報を入手して、落ち着いて行動しましょう。



危険箇所を再確認しましょう！

- 市区町村が作成している「ハザードマップ」等を活用して、危険箇所を確認しておきましょう。
- 大雨や台風のときには、海岸や増水した河川、崖などの危険な箇所には近づかないようにしましょう。



避難への備えをしておきましょう！

- 非常用の持ち出しバッグを準備し、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。
- 家族の安否を確認できるように、連絡方法や集合場所について話し合っておきましょう。

